

《理事役員就任ご挨拶》

今般、第7期定時社員総会にて代表理事を仰せつかりました「斉藤昭雄」でございます。代表理事就任は連続3回目でございますが、初心忘れず会員の皆様と各理事協力のもと、さらにしっかりとした運用管理アドバイザーの技術集団として、太陽光発電所を支えるため、最大限の努力をして協会活動を進めて参る所存でございます。どうか皆さまの変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

代表理事 斉藤昭雄

謹啓 盛夏の候

日本太陽光発電検査技術協会会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度 令和6年7月3日付をもちまして専務理事を拝命いたしました依田祐二でございます。

近年、太陽光発電事業におけるO&Mについては、その取り巻く環境や、新制度、条例、ガイドラインの変化及び刷新により、検査方法や技術が見直されております。

弊協会は業界内の最新の情報、トレンドを常に模索し、会員の皆様にフィードバック出来るよう、また関係各社の発展に繋がる情報交換の場を提供する為に努力していく所存でございます。

今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。 謹白

専務理事 依田祐二

謹啓

平素は、格別のご高配を賜り大変お世話になっております。

さて、この度、第7回総会の決議で選任され、就任させて頂く運びと相成りました。

今後のソーラー業界の展望の情報や新商品の紹介など、業界を超えた発案をお送りしたいと考えております。協会の皆様と協会の発展に精進いたす所存でございます。

今後ともなお一層、御支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

常務理事 竹本泰久

太陽光発電はアジアやアフリカを中心にこれから世界的に益々普及して行くことが期待されており、それに伴い太陽光発電の保守点検がより重要となります。また、環境に配慮した課題解決も必要となります。太陽光発電の保守点検に係る製品・サービス・経験と今後取り組むべき課題を協会会員の皆様と共有し、そのソリューションを確立することを目標とした活動、特に、海外との連携の懸け橋となる活動に注力してまいります。

常務理事 伊達 博

会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度 常務理事に就任いたしました株式会社エネテクの松尾でございます。

脱炭素社会の実現、再生可能エネルギーの主力電源化を目指す中で、太陽光発電は重要な役割を担っており、その安定稼働のために業界全体としてノウハウや情報の共有、スキルの向上に取り組むべきであると考えております。当協会もその一助として国内外に向けた情報提供、セミナーなどを実施しており、今後は業界全体を巻き込んでの様々な課題に取り組んでいく所存であります。

小生も微力ではございますが、業界ならびにJ-PITAの発展に力を尽くして参りたいと念願しております。今後とも引き続きご指導ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

常務理事 松尾茂則